

49 立山博物館を中核とした文化観光拠点計画

計画作成・実施体制

文化観光拠点施設(設置者)：富山県立山博物館（富山県）
 文化観光推進事業者：
 立山町、(公社)とやま観光推進機構、(一社)立山町観光協会、立山黒部貫光(株)、立山貫光ターミナル(株)、(一社)立山ガイド協会、(株)縁溜

計画期間

2023年度～2027年度（5年間）

目標

- 来館者数
2022年度 6.5万人→2027年度 9.0万人（約1.4倍）
- 外国人来館者数
2019年度 400人（推計）→2027年度 1,000人（2.5倍）
※10年後（2032年度）には1,600人（4倍）
- 来館者の満足度
2020～2022年度平均 44.3%→2027年度 54.3%
- 博物館と立山黒部アルペンルートを相互に訪問した者の割合
2023年度 50%→2027年度 70%

文化観光拠点施設機能強化事業

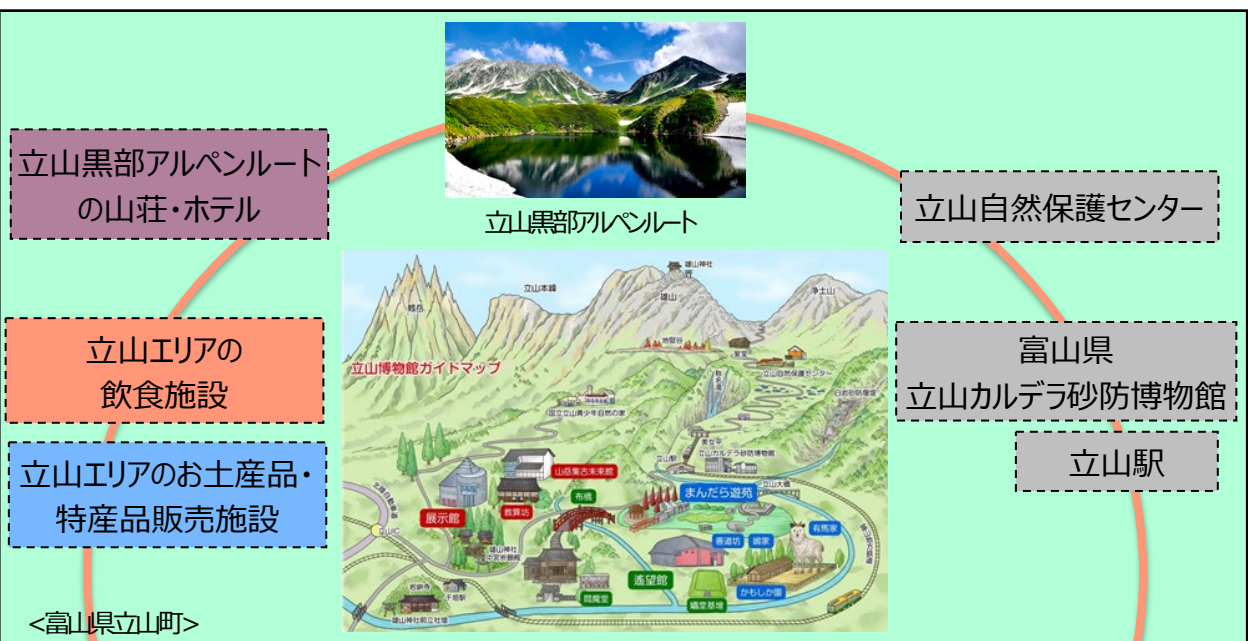
- 文化資源の魅力の増進
 - 立山信仰1300年ストーリー理解促進事業
 - 立山黒部アルペンルート山荘・ホテル等におけるサテライト展示
- 文化についての理解促進
 - 高精細「デジタル立山曼荼羅」展示
 - 立山博物館敷地内施設・史跡解説強化事業
- 文化観光に関する利便の増進
 - E-マウンテンバイクの活用、施設案内看板の増設等・多言語化
- 飲食、販売、宿泊等との連携の促進
 - 立山の文化・歴史をテーマとしたオリジナル商品開発・販売
- 国内外への宣伝
 - WEBサイト「オンライン立山博物館（仮称）」の構築
- 施設又は設備の整備
 - 無料Wi-Fi環境の整備

文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

269百万円（うち、文化観光推進事業補助金145百万円）

計画区域

立山エリア



<富山県立山町>

富山県 立山博物館
 「銅錐杖頭付鉄剣」（国指定重要文化財）、「立山信仰用具（立山曼荼羅含む）」
 （国指定重要有形民俗文化財）など、立山の文化・歴史に関する展示

ミュージアムショップ

遙望館、まんだら遊苑、山岳
集古未来館

教算坊、善道坊
（元宿坊）

布橋、うば堂
基壇 等

